

八小学習便り



八幡市立八幡小学校
令和3年7月16日

暑さも日々増していき、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているようです。さて、最近の各学年の学習の様子をお知らせします。ご家庭でも話題の一つとして取り上げていただけると幸いです。

<p>こばと学級 タブレットを使った学習も行っています。漢字や計算練習からまずは始めました。自分にあった課題を自分のペースで取り組めるところがタブレットの良さです。他にも、植物の成長をカメラで撮影して記録したりと、子どもたちも楽しんでタブレット学習に取り組んでいます。</p>		
<p>1年生 「くちばし」という初めての説明文の学習をしました。初めに鳥のくちばしについて知っていることを聞くと、子ども達からどんどん知っていることを教えてくださいました。その後、説明文を読み進める中で、3羽の鳥のくちばしは「どんなくちばしか」「どんなことができるようになっているのか」を読み取りました。最後に、自分が驚いたくちばしとその理由を一人ずつ発表しました。図書館の資料やくちばしの動画を見て、楽しく学習ができました。</p>	<p>2年生 国語科では、「スイミー」の学習をしました。それぞれの場面を、ワークシートを使いながら、スイミーの気持ちを通して学習を進めていきました。また、全文シートを使って、時間・場所・スイミーのした事について線を引き、全体の中でスイミーの気持ちを読み取りました。最後に「スイミー」の紹介文をひとりひとり書きましたが、選んだ自分の好きな場面について書きながら、紹介文を書きました。</p>	
<p>3年生 3年生で2回目となる物語文『まいごのかぎ』の学習が終わりました。『まいごのかぎ』では、単元目標を達成するためにどのように学習を進めていくのかをクラスで話し合い、単元計画を立てました。何を本文から読み取り、単元目標に到達すべきかを出し合い精選していく活動を通すことで、読み取りの力や計画を立てる力も磨いていくことができました。</p>	<p>4年生 国語科「一つの花」の学習では、場面の様子をくらべて読み、「一つの花」にこめられた思いについて、考えたことを伝え合う活動をしました。全文シートを使って登場人物(ゆみ子・お母さん・お父さん)の様子に着目して読んだり、一人一人の感じ方や考え方の違いに気付いたりすることができました。</p>	
<p>5年生 6月は説明文を学習しました。筆者の考えの中心となる事柄をまとめたものを「要旨」といい、「言葉の意味が分かること」の学習では、要旨をまとめ、それに対して自分の考えを書き表す学習を行いました。また、読み手をより納得させるために、どんな手法が使われているのかも読み取り、説明文の構成にも気付くことができました。「みんなが過ごしやすい町へ」では、八幡市の工夫を調べ、報告文を書く学習に取り組んでいます。誰のための工夫なのか考えたり、どんな工夫がされているのか実際に見に行き調べたりしています。報告文の出来上がりがとても楽しみです。</p>	<p>6年生 『私たちにできること』の単元では、「SDGsの17の目標」から1つを選び、提案文章を書くことに取り組みました。まずタブレットを使って、世界や日本における現状と問題点を調べました。プラスチックごみによる海の汚れや、世界の貧困・男女差別の問題など、子ども達は自分が気になったことについて、たくさんの資料を集めました。自分達ができることを具体的に考えて、提案する文章をまとめるのが難しかったです。今世界が抱える問題と自分達の関わりを考えるきっかけになりました。</p>	

ことばあつめ、俳句の取組

本校では、言葉を楽しみ、言葉に親しむための取組として、低学年は「ことばあつめ」、中学年以上は「俳句づくり」に取り組んでいます。ことばあつめでは、「言われてうれしいことば」を集めました。たくさんの言葉が集まり、見ているだけでうれしい気持ちになりました。俳句では、「夏」をテーマに作品を募集しました。投稿があった作品の中から“いいね!”作品を選び、給食時間に放送で紹介をしました。また、投稿があった児童の作品は、職員室前に掲示しています。



ことばあつめ
集まったことばをいくつか紹介します。
すごいね じょうずだね ありがとう だいじょうぶ?
もう一回やってみよ いっしょにあそぼう だいすきが
がんばれ 気をつけてね どうしたの?
いっしょにがんばろう など、他にもたくさんの温かい言葉が集まりました。このような温かい声かけができる八幡小学校でありたいですね。

俳句 “いいね!” に選ばれた作品

なつやすみ おまつりしたい いかやきだ
 梅雨の空 かさにあると ポツポツと
 ふうりんが 風にふかれて ちりんちりん
 あじさいの ポタポタおちる 水しぶき
 かき氷 バクバクたべて あたまカチン
 なつきたる かわいいみずぎ にあってる
 つゆが来た 雨がびちゃびちゃ 赤いかさ
 すいかわり たくさんたたけ われるかな
 かぶと虫 ごはんのけんか やめようね
 どっちなん ふったりやんだり 夏の空
 せんぷうき あなたの出番 やったきた
 お祭りや 金魚すくうが 紙破る
 ありんこが たべものさがしに 教室へ
 梅雨のじき まどから見える ほうせきだ
 夏祭り 空をいろどる 花たちだ
 きゅうり食べ 緑のマスク 思い出す
 楽しみだ トマトたくさん ほおばる時

HP 掲載版

俳句の作品紹介(5年生)

八小学習便りでは、学年ごとに俳句の取組で投稿があった子どもたちの作品を紹介しています。今回は、5年生の作品です。ぜひご覧ください。



夜になり ねずみ花火で 目がさえた
かぶと虫 みつを取り合う 戦いだ
ほたるさん 夜の山で 道案内
どっちなん ふったりやんだり 夏の空
夏休み 魚つりして びしょびしょだ
夏がきた あついなあつい かき氷
風りんの 音をきいたら 夏気分
暗い夜 ゲコゲコゲコと 青がえる
にじがでた 何色かぞえる どこいった
すいかわり ぐちゃぐちゃになり どう食べる？
スイカわり ちがうところにお父さん
夏休み 課題いっぱい あと一日
夏休み アイスを食べて 頭いたい
暑いけど 北極みみたいな かき氷
ミンミンと 外から聞こえる 夏来たる
かぶと虫 おすもうすると 金メダル
外に出て 友達とあそんだ ひやけした
ひさしぶり 入道雲さん でてきたよ
ひまわりが 太陽の下で わらってる
空の海 ゆらゆら泳ぐ こいのぼり
夏の空 見上げたそこには 大三角

いたたたた 海に出かけて 日焼けした
せんぷうき あなたの出番 やっときた
チョコレート ひとくちとければ ほっとする
すいかわり ふりおろしたとこ われの足
夏休み よつばみつけて ねがいごと
にじが出た 七色の色 覚えておこう
お祭りや 金魚すくうが 紙破る
かたつむり てちてちかべを のぼってく
かみなりだ 赤ちゃんないて かわいそう
かたつむり あしがおそくて ないている
かみなりだ 「ゴロゴロ」なって ふとんの中
カニさんが あせをかいて つなわたり
梅の実が 妹の頭に コツツンコ
麦茶飲む 梅シロップと 間違えた
じゅぎょう中 だれにもまけない せみの声
ありんこが たべものさがしに 教室へ
虫とりだ ハチがきたから もうだっしゅ
夏休み 最後の日になり 大あわて
夏休み すいかわるけど たべれない
かき氷 たべたらキーンと いたたたた
あげはちょう ひらひらとんでく 花畑
ごりごりごり すぐたねになる さくらんぼ
海に行く なみにとばされ しりにかに
ぴえんでも ひまわりみたいに 笑えるさ
風の吹く えんがわの上で 風鈴なる
かみなりだ 急いでにげる 家の中
ありたちが あなからでて おかしさがし

ひまわりが たいようみてる わらってる
夏の川 カモをまるやき 七面鳥
ひまわりが 太陽みたいに 笑ってる
金魚すくい ひとつもとれない ぴえんぴえん
スイカわり おやつメロンを わってしまう
海水浴 日焼けしすぎて 水しみる
すいかわり 最後になるのは ぼくなんだ
熱帯魚 在来種を おびやかす
川の上 光る正体 ほたるさん
夏来たる 自分の心 あつさます
暑いとき 自転車こいで すずしいな
ゴキブリが 走り回ってる だいどころ
ふうりんが カランカランと なっている
かき氷 シロップかけて おいしすぎ
梅雨の空 かさをさしても ずぶぬれだ
夏祭り 空をいろどる 花たちだ
雨がやみ にじがかかって にこにこだ
夏休み コロナのせいで 遊べない
あつすぎる かげなくなると 帰れない
夏がきた 海水浴 入りたい
きんぎょすくい 百回やったが すくえない
夏の空 青空ぜっけい おちつくな
青空が きれいにかがやけ 夏の色
梅雨のじき まどから見える ほうせきだ
すずしいな こんなじきなのに なんてなの一
友達が あせを流して 遊んでる